

仕様書

災害対応特殊救急自動車

令和6年度

交野市

〈1〉 総 則

1. この仕様書は、交野市が発注する高規格救急自動車(以下「救急車」という。)の製作並びにこれに関する工作一切に適用する。
2. 救急車の製作は、この仕様書によるもののほか、消防庁認定「高規格救急自動車」とし、「救急業務実施基準」(昭和39年3月3日付自消甲教第6号通知)第10条に定める要件に適合すること。
3. 契約後に生じた疑義は、すべて交野市の解釈に従うものとし、製作に伴う諸種の理由で本仕様書に変更を必要とするとき、或いは不審が生じたときは直ちに交野市に連絡の上その指示を受けること。また、仕様書に明記していない箇所で、艤装上当然すべきことは、艤装メーカーで責任をもって施工すること。
4. 製作にあたっては、次の点に留意すること。
 - (1)軽量、頑丈、優美であること。
 - (2)資機材の収納及び、取付けが簡単なこと。
 - (3)製作、艤装全般にわたり厳重に検査を実施すること。
5. 製作に先立ち、次の図書を契約後すみやかに提出し、承認を受けるとともに細部にわたり充分な打ち合わせを行って、交野市の指示を受けること。
 - (1)製作工程表 2部
 - (2)承認書(承認図書・A4ファイル綴り) 2部
 1. 艤装図
 2. 内部配置構成図
 3. 電気配線図
 4. その他、交野市が指示するもの。
6. 仕様書、承認図等により係員立ち会いの上、検査を次により行う。
 - (1)艤装中間検査
 - (2)完成検査
7. 納期は令和7年1月31日まで、納入場所は交野市消防本部とし、納入検査をもって消防本部に引き渡しを完了すること。また、納車時は、新規登録後、車両等の十分な点検整備及び清掃を行い、燃料タンクは満量とすること。

8. 自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税及びリサイクル料を除く全ての経費は受注者の負担とすること。
9. 設計、製作、材料、部品等について特許その他権利上の問題が起こった時は、製作者がその責任を負うこと。
10. 完成納入後といえども設計不良及び材質不良等に起因する不都合箇所発生の場合は無償にて交換、修理を行うこと。
11. 保証期間は1年とする。但し、メーカーの公表する保証期間がそれ以上の場合は、その期限までとすること。
12. 交野市の指定する日時に、救急車の操作及び整備要領について、説明及び実技指導をすること(2日間以上の日を設定すること)。
13. 車両登録番号は交野市が指定する番号を取得すること。

〈2〉仕様

1. 車種

トヨタ社製 高規格救急車 ハイメディック 4WD

車両形式 3BF-TRH226S-QFTDK-H

エンジン形式 2TR-FE

使用するシャーシに改善を要する箇所がある場合は、その箇所に使用する部品を JIS 規格適合品から選定し、高品質の製品を使用すること。

※ 上記の車両に対し同等性能もしくは、その性能以上のものを対象とする。

2. 外装品

- (1) 車体後部側面に青色にて“交野市消防本部”をステッカー式で記入すること。
- (2) 本部マークを左右フロントドア部に張り付けること。
- (3) 無線呼び出し名称を左右フロントドア前方下部にステッカー式で記入すること。
- (4) 車両前部指定位置に“星のまち☆かたの”のマークをステッカー式で記入すること。
- (5) ハイルーフ上部、前面、両側面及びバックドア上部、下部、両サイドボディに指定文字をステッカー式で記入すること。

※ 上記に関し、文字サイズ・字体等、詳細は別途指示する。

3. 車輛装備

- (1) ステップの上にアルミ縞板を取り付けること。(A710-FA01)
- (2) ステップ立ち面にアルミ筋板を取り付けること。(A710-FA08)
- (3) 左サイドステップにセーフティワークを貼り付けること。(A710-FA06)
- (4) リヤバンパープロテクター(アルミ縞板製)を取り付けること。(A720-BU02)
- (5) リヤステップにセーフティワークを貼り付けること。(A710-BU03)
- (6) 縦型収納庫内右スライドドア部にレスキューツール(5点)を取り付けること。(K110-RD28)
- (7) フラッシュャーランプを取り付けること。(M210-TM02)
- (8) コーナーセンサーを取り付けること。(M410-BM03)
- (9) ルーフサイドに LED 作業灯を取り付けること。(M230-TN07)
- (10) バックドア上部中央に作業灯を取り付けること。(M230-GU08)
- (11) 左右後輪の前側に LED の路肩灯を取り付けること。(M510-FS02)
- (12) 標準装備のプライバシーガラスにくもりフィルム(バックドア:下部2/3、左側面窓ガラス:

- 全面)を貼り付けること。(A620-UD09)(A620-UD05)
- (13)標準装備のプライバシーガラスに白フィルム(右側面窓ガラス:全面)を貼り付けること。
(A620-UD15)
- (14)車体左側、フロントドア後方上部に旗立て(ステンレス製)を取り付けること。
(A210-GL01)
- (15)サイドバイザーを左右フロントドアに取り付けること。(A320-GM01)
- (16)左ドアミラー上部に補助ミラーを取り付けること。(A310-GL05)
- (17)フロントパネル中央に消防マークを取り付けること。(A110-GM01)
- (18)外部電源入力中にエンジンスタート出来ないようスターター・カット改造をすること。
(P410-CP02)
- (19)誤発進防止装置(シフトロック機能)を取り付けること。(L110-CP01)
- (20)再帰性に富んだ反射材を使用すること。(A410-GU06)
- (21)音声合成装置[バック・左折・](メインスイッチ付)を取り付けること。(N410-FS02)
- (22)消火器を設置すること。(K310-SM02)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその必要であればその都度交野市と協議すること。

4. 警告装置

- (1)赤色点滅灯・大阪サイレン製 LED 赤色灯をフロントグリルに取り付けること。
(M130-BM18)
- (2)バックドア上部にLED赤色灯を取り付けること。(M110-GU12)
- (3)モーターサイレン(スイッチ位置 C-1)をフロントバンパー内側に取り付けること。
(N110-BM16)
- (4)モーターサイレン用足踏みスイッチを取付けること。(N110-CP02)
- (5)TCD 製オリジナルサイレンアンプ(音声合成、コンフォートモード付き)を取り付けること。
(N160-CP01)
- (6)標準サイレンアンプレスを取り付けること。(NX11-CP01)
- (7)フロント及びリヤの大型散光式警光灯を、アクティビコン専用品に変更すること。
(M150-TM02)
- (8)音声メッセージスイッチとウー音切り替えスイッチ、フレキシブルマイクを設置しフレキシブ

- ルマイクを運転席上部に取り付けること。(N350-CP01)
- (9)サイレン音プッシュスイッチを指定の場所に取り付けること。(N310-CP02)(N310-CP09)
- (10)直進・交差点音声メッセージ用スイッチを取り付けること。(N320-CP20)
- (11)右左折メッセージ用スイッチを取り付けること。(N330-CP01)
- (12)直進・交差点音声メッセージ用スイッチを取り付けること。(N320-CP03・CP04)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

5. 運転室内装備

- (1)トヨタ純正 SD ナビゲーション(パノラミックビューモニター付き)を取り付けること。
(N710-CP32)
- (2)インパネ右下部にETC2.0ユニット(ボイス・ナビ連動タイプ)を取り付けること。
(N720-CP16)
- (3)インパネ中央のサイレンアンプ横に電流計及び電圧計を取り付けること。(N510-CP01)
- (4)前後2カメラドライブレコーダーを取付けること。(N720-CP22)
- (5)運転席上部にグローブボックスを取り付けること。(D110-HM51)
- (6)助手席用インナーミラーを取り付けること。(A310-HM02)
- (7)地図入れ(A3)を取り付けること。(D110-RU63)
- (8)小型収納庫 I 型を搭載すること。(D110-CT22)

※D110-CT15、27必須となっているが、AVM用台地図入れセットを選択するため、選択なし。

- (9)C型バネ付フック3個(パーティションボード対応)を取り付けること。(E610-HM16)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

6. 収納関係

- (1)グローブボックス固定装置を取り付けること。(H530-RU13)
- (2)車両左側スライドドア手洗いシンク前方にサブストレッチャー収納庫IV型を取り付けること。

(D110-SL95)

- (3) 手洗い装置収納庫位置に1段収納庫 I 型を設置すること。(D111-SL16)
- (4) 縦型収納庫に棚板を取り付けること(運転席後部)。(D110-RU59)(D110-RU64)
- (5) 酸素ボンベ収納庫上部にレールを取り付けること。(E110-RD01)
- (6) 酸素ボンベ収納庫上部3段収納庫(前側)下段にプリンターWS-261V を取り付け可能な構造とすること。(F110-RD39)
- (7) 傷病者室右側に患者回路(蛇管)等の収納庫を取り付けること。(D110-RB12)
- (8) 傷病者室右前・右後ルーフサイドに収納庫を取り付けること(D110-HR01)(D110-HR06)
- (9) 傷病者室左前・左後ルーフサイドに収納庫を取り付けること(D110-HL09)(D110-HL08)
- (10) 1段収納庫 I 型の上部に収納庫を取り付けること。(D111-SL22)
- (11) 傷病者室右側の棚上後端に収納庫を取り付けること。(D111-RH10)
- (12) 傷病者室右側に3段引出しを取り付けること。(D110-RB43)
- (13) ハイバックシート右脇に A3地図入れを取り付けること。(D110-SM17)
- (14) ルーフネットを取り付けること。(D510-HN16)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

7. その他・傷病者室内装備

- (1) 右側後向き席上部にホワイトボード(A4)を取り付けること。(K710-RU10)
(B8853-ZH300)
- (2) ウェルパス(10)収納庫を取り付けること。(H510-SL03)
- (3) 傷病者室右上部の換気扇に換気扇フィルターを取り付けること。(L910-RH06)
- (4) 傷病者室右側後方に(株)IHI アグリテック製オゾン UV エアクリア OUD-2T を取り付けること。(N920-RK08)
- (5) ルーフサイド収納右前にアシストグリップ(右前)を取り付けること。(D710-HR01)
- (6) ルーフサイド収納右後にアシストグリップ(右後)を取り付けること。(D710-HR07)
- (7) バックドア開口部左側にアシストグリップを取り付けること。(D710-UD09) (D710-UD12)
- (8) バックドアストラップを追加すること。(D710-UD11)
- (9) 右側レール(ルーフサイド)に電波時計(デジタル)を取り付けること。(L410-RK11)
- (10) 右側レール(ルーフサイド)にウォール型血圧計の固定金具を取り付けること。

(H310-RK03)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

8. 搬送用装備

(1)メインストレッチャーは、エクスチェンジストレッチャーTC4080-Sを積載すること。

(R510-FB02)

(2)抗菌マットレス #50 3インチ厚 #4155用とすること。(74930-TC003)

(3)ストレッチャーに右サイドアームプレートを取り付けること。#160 #4155用

(95663-A0131)

(4)新型ガートル架キット #4155、TC248用とすること。(95660-A0120)

(5)防振ベッドスイングサポートSK1 TC248用 反転スロープ付き(R051-FB02)

もしくは赤尾製防振架台 VCS-03を取り付けること

(6)防振ベッドに落下防止改造反転スロープ付き用とすること。(R610-FB12)

(7)スクープストレッチャー65EXLとバックボードの固定装置を取り付けること。(R650-RB04)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

9. 気道確保装備

(1)酸素ボンベ収納庫上に電動吸引器レールダルLSU4000の固定装置を取り付けること。

(H110-RD04) (95665-A0243)

(2)傷病者室右側部に吸引カテーテル保持パイプを取り付けること。(D110-RD47)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。必要であればその都度交野市と協議すること。

10. 酸素吸入装置

(1)加湿流量計オキシパックの最新の物を右ルーフサイドに取り付けること。

(J310-HR08) (ドイツ式バルブ)

なお、酸素配管は主に内装板内側に施工し車内に露出しない構造とし、配管の接続口

には適度の余裕があること。

(2) 窓下側面収納庫上に人工呼吸器アンサーの固定装置を取り付けること。(H210-RB19)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

11. 心電図モニター

(1) 人工呼吸器アンサーの固定装置上部にベッドサイドモニター固定装置を取り付けること。
(F210-RB36)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

12. 除細動用装備

(1) 医療機器棚及びインバーター収納庫後方に除細動用固定装置を取り付けること。
(F110-RB37) (F110-RN41)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

13. 輸液用装備

(1) 傷病者室天井に輸液ビンホルダーを取り付けること。(E620-HN04)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

14. 電装

- (1) ACコンセントを増設すること。(77E P620-RU09)
- (2) 外部入力マグネット式コンセントを設置すること。(P720-BU07)
- (3) 全自動電子バッテリー管理器 SA-12P を取り付けること。(P130-RS04)
- (4) DC12V 電源自動切換改造をすること。(P510-RS10)

- (携帯電話＋室内蛍光灯＋医療機器コンセント＋生態情報モニター)
(5) AC100V電源自動切替改造をすること。(P510-RS11)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

15. 通信

- (1) ルーフ部にGPSアンテナ用点検口(2ヶ所)を設置すること。(N820-TN08)
- (2) ルーフ部に無線アンテナ点検口2箇所を増設すること。(S210-TN55)
- (3) 傷病者室右側に子機用6芯通線を取り付けること。(S110-RU03)
- (4) 運転席／助手席中央下部にAVMモニター用台Ⅱ型を取り付けること。
(N810-CT11)(地図入れ付)
- (5) アースボンディングの施工をすること。(P810-GM01)
- (6) AVM等用電源端子を取付けること。(N820-LS02)

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

16. 無線機及び共用器の移設

- (1) 本市支給品デジタル無線機一式の移設取り付けを行うこと。詳細については別途協議。

17. 付属品

- (1) から(9)の物品を付属すること。
- (1) 人工呼吸器アンサーの固定装置にベンチサポートアームを取り付けること。
(95664-A0108)
- (2) ナンバーフレーム(前後) 一式
- (3) 床マット(運転席、助手席用ハイラバーマット) 一式
- (4) 予備キー(メインキー含む) 3個
- (5) 安全停止表示板 1個
- (6) 牽引用ロープ(3t級対応) 1個
- (7) スタッドレスタイヤ ホイル付(4本)

(8)自動車標準工具(ジャッキ及びホイールレンチ含む) 一式

(9)ブースターケーブル(5m) 一式

※上記に関し同等品もしくは同等性能以上のものとする。設置箇所等は別途協議しその他必要であればその都度交野市と協議すること。

〈3〉補 足

1. 艀装、付属品等は上記の物と同程度のものを備えること。必要であればその都度交野市と協議すること。
2. 標準装備はトヨタ社製高規格救急車ハイメディックの標準装備と同程度の装備を備えること。必要であればその都度交野市と協議すること。